

## 地域とともにある学校づくりの推進 ～瀬戸市・瀬戸市立長根小学校の地域学校協働活動～

### 1 学校規模等

- ・通常学級 20、特別支援学級 3 計 23 学級 児童数 513 人
- ・水無瀬中学校区にあり、同中学校区内に陶原小学校、同校の 2 校がある。瀬戸市 15 番目に開校、58 年目。丘陵地（長根台地）にあり、校区に国道 363 号線や県道名古屋瀬戸線が通る。市内有数の商業地にあり、住宅開発も進んでいる。

### 2 設置関係

- ・設置開始時期 準備 平成 30 年度 正式 令和元年度より順次設置
- ・行政関係部署 瀬戸市教育委員会 瀬戸市教育サポートセンター
- ・基本情報 (令和 4 年度現在)

学校数	小学校 16 校 中学校 7 校 特別支援学校 2 校			
地域学校協働活動推進員等の配置状況	統括的な地域学校協働活動推進員	0 名		
	地域学校協働活動推進員※	29 名		
	統括コーディネーター	1 名		
	地域コーディネーター	0 名		
CS 及び地域学校協働本部設置状況	CS を導入している学校数	小 9 校	中 4 校	特支 2 校
	地域学校協働本部がカバーしている学校数	小 9 校	中 4 校	特支 2 校

※各小学校 2 名ずつ地域学校協働活動推進員が配置され、1 名が中学校を兼務

- ・学校運営協議会委員  
 会 長：中学＝学識経験者（大学教授等）、小学＝（高等学校長）  
 副会長：対象学校長  
 委 員：【地域】外部有識者、自治会長、公民館長、地区社協、PTA 等  
 【学校】地域連携担当教職員（教頭、主幹教諭、教務主任、事務職員等）
- ・選任方法  
 ①教育委員会は対象学校の校長から意見を聴取 ②教育委員会が委嘱・任命  
 ③会長・副会長は、委員の互選により選出

### 3 当日の視察より

#### (1) 視察内容

- ・夏休みの学習会の見学

夏休みの学習会を実施している場面を見学した。児童は 2 教室に分かれ、約 30 名が宿題や学習を進めていた。各教室には、学習サポートとして複数名の大人や中高生がいて、アドバイスをしたり、見守ったりする様子を見ることができた。



【夏休みの学習サポート】

・地域協働室の見学

地域協働室は職員室と同じ並びの昇降口近くにあった。中へ入ると、中央に大きな机、壁際には、コピー機、冷蔵庫、簡単な炊事場があった。壁いっぱいにはホワイトボードや掲示板があり、地域学校協働推進員が中心となり立案したチームごとの計画や共有すべきマニュアルなどが掲示してあった。



【地域協働室の様子】

(2) 瀬戸市のコミュニティ・スクールについての説明

瀬戸市教育委員会内に統括コーディネーターが1名専属で配置されている。学校運営協議会と地域学校協働活動を併せて「コミュニティ・スクール」とし、市民協働による学校づくりを進めている。長根小学校では、地域に今まであったさまざまなグループが支えあえる仕組みにするために、PTA、自治会、老人会、見守り隊、葉っぱの会（読み聞かせ）、地区社協、公民館など多くの団体、個人を巻き込み、何度も話し合いを行い、互いの理解を深めてきたとのことであった。

(3) 質疑より

- ・学校運営協議会において学校の運営について意見されたことはない。どんなことで協力できるかというスタンスで参加していただけている。学校の活動等について知っていただく場として捉えている。
- ・PTAの方に教室での学習に入ってもらうこともあるが、児童の成績等個人情報への配慮について議題に挙がったことはなく、保護者からの苦情も特にない。

4 年間計画概要

	事業等		事業等
4月～6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会より委嘱状発行</li> <li>・第1回学校運営協議会（今年度学校教育目標の提示）</li> <li>・終了後速やかに教育委員会への報告書作成・提出</li> <li>・地域住民等への協議結果等報告（通信、HP等）</li> </ul>	1月～2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校評価アンケート集計</li> <li>・第3回学校運営協議会（学校評価アンケートから検証及び次年度学校教育目標の承認）</li> </ul>
9月～11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2回学校運営協議会（学校評価アンケートの方法等について）</li> <li>・終了後速やかに教育委員会への報告書作成・提出</li> <li>・地域住民等への協議結果等報告（通信、HP等）</li> </ul>	3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第3回の報告書及び年間報告書を教育委員会へ提出</li> <li>・地域住民等への協議結果等報告（通信、HP等）</li> <li>・委員への報酬の支払い（教育委員会から）</li> <li>・新年度委員について教育委員会が校長に意見聴取</li> </ul>
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校評価アンケートの実施</li> </ul>		

5 視察所感

市、学校、地域の協力体制がよく整っていた。しかし、一朝一夕に確立したものではない。地域の方々とビジョンを共有するための複数回の意見交換や共通のルールづくりなどさまざまな支えがあって現在に至る。その積み重ねや準備段階からの考えの共有がとても大切であると感じた。